

科目名	在宅看護学特別研究Ⅰ Research ProjectⅠ in Home Care Nursing		担当教員 (研究室番号)	日比野直子		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4(60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
											遠隔授業	一部
科目 目的	自己の研究課題を明確にするために文献の批判的検討を行い、研究目的の設定・研究計画立案までのプロセスを学ぶ。											
ディ プロ マ・ポ リ シー (DP)	主要なDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、現場のさまざまな課題について探究する能力を修得している。										
到達 目標	1. 在宅看護の研究疑問に関して文献検討を行うことができる。 2. 在宅看護の特徴をふまえて、自己の研究課題を明確にすることができる。 3. 研究課題を解明するために適切な研究方法を検討し、研究計画書を作成することができる。											
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション(50%)、研究計画(40%)、取り組み状況(10%)											
教科書	特に指定しない。											
参考書等	必要時提示する。											
受講者への メッセージ	在宅看護に関する研究の動向と課題について自己の見解を述べるようにしてください。											
備考	1年次後期に中間審査を受審することが望ましい。											
学 習 内 容												
【到達目標1について】 ・在宅看護学領域における研究疑問について、文献検索と文献検討を行い、結果をまとめプレゼンテーションを行う。 【到達目標2について】 ・文献検討の結果をふまえて、自己の研究テーマの方向性について、研究背景・研究目的を明確にしプレゼンテーションを行う。 【到達目標3について】 ・研究目的を達成するための研究方法を検討し、研究背景から研究方法までを研究計画書としてまとめる。 ・研究計画書は、中間審査申請用の様式を使用する。												